



～中学生のための佐原高校情報紙～

佐原高校だより

佐原高校だより 平成 26 年度第 4 号 平成 26 年 9 月 12 日
佐原高校は創立 120 周年 (2020 年) に向けて進化と続けます。

こんにちは！「佐原高校だより」(通称：佐高だより)では、佐原高校での高校生活についてお伝えしていきます。

体験入学に来てくれてありがとう！

8月21日(木)、22日(金)に佐原高校の体験入学が行われました。多くの中学生の皆さんに佐原高校の生活を体験してもらいました。

約720名が答えてくれたアンケート結果によると、全体会での説明について「とても満足」・「満足」が合計で約90%、体験授業についても「とても満足」・「満足」の合計が約90%でした。多くの参加者に満足してもらえてよかったです。



参加した皆さんを、吹奏楽部の演奏でおもてなし。



本校生徒が中心となって運営されます。



中学生にもわかる佐高の授業を展開しました。



体験授業の後は、部活動見学で楽しんでもらいました。

体験授業は、本校の先生が高校で学ぶ内容を、中学生にもわかるように工夫して行いました。体験授業の後は、自由に部活動を見学してもらいました。文化系の部活動はミニコンサートやパフォーマンスを行い、まるで小さな文化祭が開催されているようでした。

全国大会結果報告

全国高校総合体育大会
陸上競技部 白鳥さゆりさん(佐原中)
女子1500m 決勝進出



カヌー同好会 八角 周平くん(小見川中)
男子カナディアン500m 4位入賞
男子カナディアン200m 5位入賞



夏休みにチャレンジ！

夏休みを利用して生徒たちはいろいろな体験をしてきました。

その1 「お兄さんお姉さんと学ぼう」

佐高は県教育委員会の事業「お兄さんお姉さんと学ぼう」(教職インターンシップ)の指定を受けています。この夏休みも多くの佐高生が近隣の小学校を訪れ、勉強、水泳、ブラスバンドの指導をお手伝いしました。



水泳部の生徒たちが小見川北小学校で水泳の指導をお手伝い。

その2 研究室訪問

理数科2年生を中心に東邦大学理学部(3学科)、千葉大学工学部・看護学部、ウェザーニューズの研究室を訪問しました。7月29日(火)に訪問したウェザーニューズでは、SHIRASEプロジェクトで活用している退役した南極観測船初代しらせ(現在の船名はSHIRASE)に乗船し、船内の見学を行うとともに、ウェザーニューズの方から気象観測や香取市の気象の特徴等について学びました。



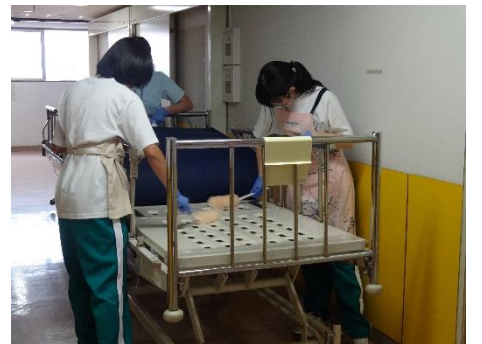
その3 医師の夢応援セミナー

7月27日(日)旭中央病院主催の「医師の夢応援セミナー」に5名の生徒が参加しました。ドクターヘリを間近で見学したり、訓練装置を使って縫合体験、心肺蘇生訓練をしたりしました。手術室では手術着に着替えて、手術支援ロボットの操作を体験しました。



4 県立佐原病院インターンシップ

8月11日(月)、12日(火)の2日間、県立佐原病院で看護医療系のインターンシップを行い、20名の生徒(看護8名、医療12名)が参加しました。現場で働いている方からご指導いただき、医療職について理解を深めることができました。院長先生からも貴重なお話をいただき、将来の進路を決めるうえでとても参考になりました。



10月11日(土)に学校説明会開催！

10月11日(土)に佐原高校学校説明会を開催します。中学校には案内とポスターを配布してあるので、知っている人もいるかもしれませんが、夏の体験入学との大きな違いは次の2点です。

1 普段着の佐原高校が見られます。

参加した皆さんが見学するのは、佐高で普段行われている授業や部活動です。

2 進路指導や入試について詳しい説明があります。

体験入学の目的は「佐原高校を感じてもらう」ことでした。説明会では、佐原高校を理解してもらうために、佐原高校の概要、進路指導、入試について時間をかけて説明します。

さらに、校内の行事ではありませんが、当日は佐原の秋の大祭が行われています。電車では佐原に来れば、行き帰りにお祭りを見ることができます。また小野川沿いの「さわらぼ」もオープン予定ですので見学ができます。

